

## 平成29年度第2回岐阜県人権教育協議会の報告について

### 1 開催日時・場所

- 平成29年11月15日（水） 於：岐阜県立大垣養老高等学校  
午後1時30分から午後4時まで

### 2 概要

- 大垣養老高等学校において人権に関する授業公開が行なわれ、授業を参観した。ホームルーム活動における生徒の姿を通して、協力校としての2年間の取組を確かめた。また、大野町立揖東中学校の実践発表も行われた。
- 「ひびきあいの日」の取組、刊行物の内容等について協議し承認された。また、「ひびきあいの日」の実施要項と「岐阜県人権教育基本方針」を見直すことについても承認された。

### 3 委員から出された主な御意見

#### （1）授業参観及び実践発表の感想

- 先生の普段の研修が授業に生きていると感じた。グループワークを通じて生徒たちに力を付けようとする姿勢が見られた。また、その姿勢を受けて生徒たちも温かい雰囲気を取り組もうとしており、人権感覚あふれる授業であった。
- 人権を前面に掲げると良い子どもたちが育つということを証明してくれた。同和教育については「知らなければならぬ課題である」ということを職員がまず認識し、それを生徒に伝えて欲しい。認識力や自己啓発力で終わるのではなく行動力につなげてほしい。

#### （2）「ひびきあいの日」の取組と表彰について

- 養老町では全ての幼稚園が認定こども園になる。「ひびきあいの日」の表彰の対象に認定こども園を加えてほしい。

#### （3）『ひびきあいの日』の取組事業の見直しについて

- 「ひびきあいの日」の今後の方向性を教えてほしい。

#### （4）「岐阜県人権教育基本方針」見直しについて

- 平成23年12月に策定された基本方針である。今回の見直しは一部改訂という考え方でよいのではないか。